

恋人の聖地にも選ばれた
約1km続く白く美しい砂浜

愛知県 田原市

恋路ヶ浜

こいじがはま

愛知県田原市伊良湖町恋路浦
☎0531-23-3516(渥美半島観光ビューロー) P124台

Access

東名高速道路
音羽蒲郡ICより車で
約1時間30分

渥美半島の先端にある伊良湖岬灯台から日出の石門まで約1km、太平洋に面し湾曲を描く『恋路ヶ浜』は、「日本の渚百選」「日本の白砂青松百選」「日本の音風景百選」などに認定された白く美しい砂浜。江戸時代の恋の和歌に詠われていたり、切ない恋の伝説が残っていたりと、「恋人たちの聖地」としても古くから多くの人に親しまれている。近隣には「幸せの鐘」や願いが叶う鍵がかけられる場所が設置され、恋人たちの人気スポットとなっている。



まるで映画のワンシーンのような夕景もお勧め。



鍵をかけたら、二人で幸せの鐘を鳴らして。フォトスポットとしても人気だ。



伊良湖岬灯台とともに「恋人の聖地」にも認定されている。恋路ヶ浜駐車場には願いの叶う鍵がかけられる場所を設置。「幸せの鍵」は¥900で販売も。

オススメシーズン

通年

一年を通して美しい景観が望める。特に冬は満天の星空も楽しめる。波の穏やかな日は月が海に映って、まぶしいくらいの光を放つそう。

ビューポイント

伊良湖岬灯台から太平洋に面して日出の石門まで約1キロ。「名も知らぬ 遠き島より流れよる 椰子の実ひとつ」という島崎藤村の抒情詩の舞台となったことでも有名だ。

遭遇難易度



開けている海岸なので辿りつくことは容易だが、砂浜に降りる際には強風などに注意が必要。特に冬から春にかけて顔が前を向けにくいほどの強風が吹き、海水で衣類が濡れる可能性もあるためタオルが必須だ。